

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	卵子提供後妊娠女性に対する母乳育児の現状についての研究
研究責任者	津村 志穂
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	卵子提供による妊娠では、母体が高年齢であり、産科的合併症が増加することが知られています。しかし卵子提供による妊娠・分娩となった方の母乳育児の報告がありません。現状を把握することにより、今後の卵子提供による妊娠・分娩の方へのより良い母乳育児支援を実践することを目的としています。
研究方法	<p>【研究の方法】 調査期間は、2005年1月から2018年12月。対象は、調査期間に当院で妊娠22週以降に分娩となった卵子提供により妊娠した方で、産後1ヶ月健診まで当院でフォローできた方。 診療録より、母体背景・分娩経過・児の退院時及び1ヶ月健診時の栄養法、バースレビューなど収集して解析・検討する研究です。この研究のためにご自分のデータを使用して欲しくない場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡を頂かなかった場合にはご了承いただいたものとさせていただきます。また研究に参加されない場合に、不利益を被ることはありません。</p> <p>【個人情報の保護】 この研究に関わる成果は、他に漏洩することのないよう慎重に取り扱います。情報は分析する前に氏名、住所、生年月日などの個人情報を削りどなたにもわからないようにします。</p> <p>【研究結果の公表】 本研究で得た知見は、学会や論文等で公表したいと思います。 研究対象者に該当し、参加を希望されない方は下記の連絡先までお願いいたします。 研究に参加を希望されなくても不利益は一切生じません。 直接的な利益ではありませんが、将来出産する方には有益な貢献となると思います。</p>
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 産婦人科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：笠井 靖代 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604